

Symantec AntiVirus™ for Messaging

処理能力、スケーラビリティ、信頼性を追求した、メッセージングソリューションのためのウイルス対策

今や、ウイルス感染の90%以上は電子メール経由によるものと言われています。ハードディスク上のファイルを添付して大量にメールを送信するタイプのウイルスに感染した際には、情報漏えいのリスクが高まります。送信者を詐称するタイプの場合には、疑うことなく添付ファイルを開くことにより感染が急速に拡大したり、フィッシング被害に発展したりするリスクが高まります。このように、電子メールのウイルス対策は、データやシステムの破壊に加えてさまざまなセキュリティ被害を防止するうえで、ますます重要なものとなっています。Symantec AntiVirus for Messagingは、Clearswift、Oracle、Sun、SurfControlの各社から提供されているメッセージングソリューションに、シマンテックの定評あるアンチウイルス機能を統合します。この統合により、電子メールに関するセキュリティ強化をより効果的に行うことができます。

メッセージングソリューションとシームレスに連携

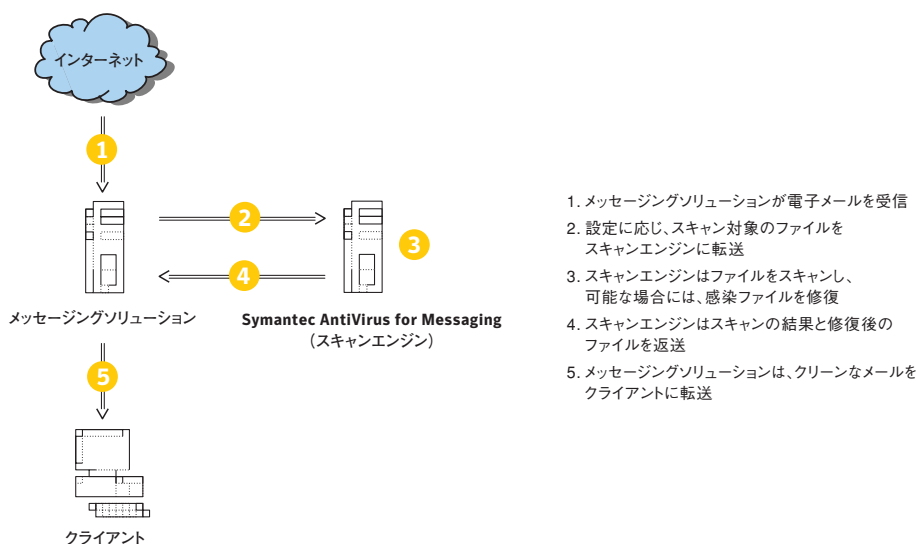
Symantec AntiVirus for Messagingは、エンタープライズ向けのメッセージングソリューションに、信頼性の高いウイルススキャンとファイルの修復機能を提供します。スキャンを行うエンジンは、高い検出能力を誇るシマンテックのアンチウイルス技術の粋を結集し、さらに、ミッションクリティカルな用途のために処理能力、スケーラビリティ、そして信頼性を追求したSymantec AntiVirus Scan Engine。メッセージング環境を、ウイルス、ワーム、トロイの木馬やActiveX、JavaScriptに潜む脅威から保護します。

Symantec AntiVirus for Messagingは、Clearswift、Oracle、Sun、SurfControlの各社による既存のメッセージング環境にシームレスに、そして容易に統合することができます。Symantec AntiVirus for Messagingを導入することにより、次のようなことが可能になります。

- ネットワークのパフォーマンスに対して最小限の負荷で、メッセージング環境のセキュリティを向上
- ウイルス感染によるシステムダウンのリスクを低減
- ウイルスインシデントに対するレスポンスを改善
- ウイルス対策のための管理コストを削減

キーポイント

- ▶ メッセージングソリューションのためのウイルス対策
 - ・ 信頼性の高いウイルススキャンとファイルの修復機能を提供
 - ・ 既存の環境に容易かつシームレスに統合
- ▶ ミッションクリティカルな用途のために追求された、処理能力、スケーラビリティ、信頼性
 - ・ トラフィックに応じて負荷を動的に分散
 - ・ 圧縮ファイルを使用したDoS攻撃からエンジン自身を保護
- ▶ サービスの停止を必要としないウイルス定義ファイルとエンジンのアップデート等、シマンテックのアンチウイルス技術の粋を結集
 - ・ ウイルス、ワーム、トロイの木馬や、ActiveX、JavaScript等に潜む脅威から保護
 - ・ 新種・亜種、未知のウイルスも検出
 - ・ 圧縮形式のファイルにも対応
- ▶ Sun Solaris、Red Hat Linux、Windows 2000、Windows Server 2003上で稼働
- ▶ 世界をリードするインターネットセキュリティ専門機関、Symantec Security Responseによるバックアップ



社外からの電子メールを受信する際のスキャンのイメージ

＞ スピードとスケーラビリティ、そして信頼性を追求した Symantec AntiVirus Scan Engineを使用

Symantec AntiVirus for Messagingは、24時間絶えることのない確実な稼働が要求されるサービスプロバイダ事業において多くの採用実績がある、Symantec AntiVirus Scan Engineを使用しています。

Symantec AntiVirus Scan Engineの特長

- 高い検出能力が実証されている*シマンテックのアンチウイルス技術の粋を結集
 - サービスの停止や再起動を行わずに、ウイルス定義ファイルとスキャンエンジンをアップデート可能なNAVEX™
 - NAVEXによるアップデートを自動的に実行するLiveUpdate™
 - 新種・亜種等、未知のウイルスも検出するBloodhound™
- メモリー上でのマルチスレッドスキャンによる、高い処理能力
- トラフィックの増減に対する動的な負荷分散にも対応した、高いスケーラビリティ
- プロセスが停止した場合には自動的に再起動してサービスの提供を継続可能な、高い可用性

* 英国のコンピュータ・ウイルス専門誌「Virus Bulletin (ウイルス・ブリティッシュ)」による検出率100%の賞を受賞

＞ Symantec Security Responseによる信頼のバックアップ

Symantec Security Responseは、グローバルに展開するインターネットセキュリティ全般に関するリサーチチームとテクニカルサポートチームで構成されています。ウイルスやワームをはじめ、悪意のあるプログラム、不正侵入の手法、OSやアプリケーションの脆弱性とそれを利用した攻撃方法などに関する調査・研究、また、それに基づくシマンテック製品のバックアップを行っています。そして、インターネット上における脅威の動向を365日24時間体制で監視し、情報発信、ソリューションとサポートを世界中のユーザに提供しています。

製品に関する最新の情報については、シマンテックのWebサイトをご覧ください。

<http://www.symantec.com/region/jp/enterprise/index.html>

システム要件

SYMANTEC ANTIVIRUS FOR MESSAGING 4.3

対応製品

- ・ Clearswift MIMESweeper for SMTP
- ・ Oracle Collaboration Suite
- ・ Sun Java System Messaging Server
- ・ SurfControl E-mail Filter for SMTP
- ・ SurfControl E-mail Filter for Microsoft Exchange

※ 各社のメッセージングソリューションとの対応状況の詳細については、別途ご確認ください。

Symantec AntiVirus Scan Engine 4.3 for Windows

- ・ Windows 2000 Server/Advanced Server (SP3)、Windows Server 2003 Standard/Enterprise Edition
- ・ Pentium 4 2.4 GHz 以上
- ・ 512 MB 以上のメモリー
- ・ 100 MB 以上のハードディスク空き容量
- ・ 1枚または複数のネットワークカード (TCP/IP)
- ・ 固定IPアドレス
- ・ Microsoft Internet Explorer 6.0 以降 (Webベース管理)
- ・ インターネット接続環境 (LiveUpdate用)

Symantec AntiVirus Scan Engine 4.3 for Sun Solaris

- ・ Solaris 8, 9
- ・ SPARC 1 GHz 以上
- ・ 512 MB 以上のメモリー
- ・ 100 MB 以上のハードディスク空き容量
- ・ 1枚または複数のネットワークカード (TCP/IP)
- ・ 固定IPアドレス
- ・ Microsoft Internet Explorer 6.0 以降 (Webベース管理)
- ・ インターネット接続環境 (LiveUpdate用)

Symantec AntiVirus Scan Engine 4.3 for Red Hat Linux

- ・ Red Hat Linux 7.3, 8.0, 9.0
- ・ Red Hat Enterprise Linux AS/ES 3.0
- ・ Pentium 4 2.4 GHz 以上
- ・ 512 MB 以上のメモリー
- ・ 100 MB 以上のハードディスク空き容量
- ・ 1枚または複数のネットワークカード (TCP/IP)
- ・ 固定IPアドレス
- ・ Microsoft Internet Explorer 6.0 以降 (Webベース管理)
- ・ インターネット接続環境 (LiveUpdate用)

株式会社シマンテック

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-1 渋谷インフォスタワー17F

お問い合わせ先

コーポレート カスタマー サービスセンター

電話受付時間：月～金 10:00～12:00、13:00～17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)

電話：03-3476-1426

FAX：03-3476-1159